

ダンス世界の大舞台で W 優勝！

羽曳野市在住の高校3年生、片山輝^{ひかる}さんが4月にアメリカで開催された「ICU チアリーディング世界選手権 2017」に日本代表チーム「JAPAN」の一員として出場し、昨年の銀メダルに続き、今年は見事、金メダルを獲得されました。そして5月には、こちらもアメリカで開催された「The Dance Worlds」ヒップホップ部門で優勝、世界でも規模の大きな2大会で快挙を成し遂げました。「半年間の厳しい練習とアメリカ遠征中にはたくさんの学びがあり、今後どんなことがあっても立ち向かっていく力が付いたと思います。本当に感謝の気持ちでいっぱいです！」と話してくれた輝さん。おめでとうございます！



「ヤマトタケル」伝説ふたたび

6月25日(日)、LIC はびきので、両国国技館（東京）以来20年ぶりとなるオラトリオ「ヤマトタケル」（全編）が上演されました。以前、本市の市民合唱団「シグナス混声合唱団」で披露できたのは作品全体のごく一部でした。合唱団は、この大作の全曲披露を目標に約10年間の練習を積んでこられました。本番当日、ソリスト、ピアノ、雅楽、市民合唱団が一体となりヤマトタケル伝説の壮大な楽曲が歌い上げられました。当日会場には、オラトリオ「ヤマトタケル」を作曲した三枝成彰^{さへぐさしげあき}氏も駆けつけてくださり、720人の観客で満員となった会場は、感動で包まれました。



ギャラリーはびきの「神々の微笑 小灘一紀 神話展」

6月19日(月)、市役所にて画家の小灘一紀氏による講演会「神話の絵画について」が行われ、神話の世界観を映像と共に解説していただき、100人の参加者が興味深げに耳を傾けました。なお、「神々の微笑 小灘一紀 神話展」は、ギャラリーはびきの（市役所東玄関横）にて8月6日(日)まで開催しています。※開館時間 9:00～17:00



駅前でおはよう！

「おはようございます！」と中学生たちの声が飛び交ってきた。7月3日(月)から5日間、高鷲南中学校の生徒会が中心となり、早朝の高鷲駅南口であいさつ運動が行われました。あいさつ運動は、学校で毎月1週間取り組まれていますが、「地域とのつながりを深めるには“あいさつ”から」との想いで計画されました。生徒会長の海原徹真^{かいばらてつま}さん(3年)は「駅前であいさつ運動をすることに、最初は不安がありましたが、『おはよう』とあいさつを返してくれるとうれしいです。」とあいさつ運動を振り返ってくれました。村田校長は、「実際、あいさつを返してくれる大人が少ないと感じました。この運動を通じて、子どもたちと地域とのつながりが深まれば。」と想いを聞かせていただきました。



生徒会長の海原徹真^{かいばらてつま}さん(3年)は「駅前であいさつ運動をすることに、最初は不安がありましたが、『おはよう』とあいさつを返してくれるとうれしいです。」とあいさつ運動を振り返ってくれました。村田校長は、「実際、あいさつを返してくれる大人が少ないと感じました。この運動を通じて、子どもたちと地域とのつながりが深まれば。」と想いを聞かせていただきました。

日本語学習で国際交流～みやびの集い～

6月11日(日)、「羽曳野国際交流ボランティアサークルみやび」が行う「日本語教室」の交流パーティーが市民会館で開催され、生徒らは日頃の日本語学習の成果を発表しました。また、千里亭だし吉さんによる落語を始め、フィリピンのダンスやビンゴゲームで盛り上がり、スリランカ本場のカレーも振る舞われ、参加者約80人が楽しいひとときを過ごしました。



古墳をつなぐバス、運行スタート

7月1日(土)、百舌鳥・古市古墳群をつなぐバスが羽曳野市役所を出発しました。同バスは毎週土曜日に市役所を出発し、約1時間かけて堺市の仁徳天皇陵古墳に到着、帰りは仁徳天皇陵古墳を出発し、羽曳野市役所に戻るというルートです。同バスは乗車無料、定員は24人、先着順（予約可。22ページ参照）で1台のみの運行となっており、平日は市内の循環バスとして使用します。



（問合せ：世界文化遺産推進室
☎ 072-958-1111）

◀ 羽曳野市役所から御陵通り（堺市）に到着した世界遺産バス。

PTA ソフトバレーボール大会【結果】

7月7日(金)、はびきのコロシアムにて同大会が開催されました。（羽曳野市PTA 連絡協議会女性部会主催）
＜優勝：高鷲南中学校、準優勝：高鷲小学校、3位：羽曳が丘小学校、敢闘賞：誉田中学校＞



飲んでみよう“羽曳野のおいしい水”

市内の小学校4年生(全820人)が石川浄水場を見学し、“羽曳野のおいしい水”ができるまでを学びました。児童らは、水道水ができるまでの過程をビデオやスライドで学び、実際に試薬を入れると水の色が変化する水質実験を体験しました。また、石川からの取水の仕組みやろ過池、紫外線照射装置、送水ポンプなど施設を見学し、浄水場でできたばかりの水を飲むと「おいしいね!」と笑顔いっぱい。お土産に『羽曳野のおいしい水』を持って帰っていただきました。
※浄水場見学の受け入れを行っています。ご希望の方は、地域の団体や複数人のグループなどでご連絡ください。

<問合せ>水道局 ☎ 072-958-1111 内線 5013



おかげさまで10周年～道の駅しらとりの郷・はびきの～

オープンから10周年を迎え、感謝の気持ちを込めた記念イベントを6月25日(日)に開催しました。日頃より多くの来場者で賑わう「道の駅しらとりの郷・はびきの」。梅雨どきは約10,000本の紫陽花で例年彩られますが、今年は6月18日～7月2日まで夜間のライトアップにより、更に楽しんでいただけました。今後も、多くの方にお越しいただけるよう、施設のより一層の充実を目指します。



屋台でわくわく 縁日気分

7月9日(日)、古市駅前東広場で七夕祭を開催しました。雨の中、縁日ブースでは飴のつかみどりやヨーヨーすくいを楽しむ子どもたち。次第に天気も回復し、篠笛などの演奏やお笑いライブで会場は人であふれました。採れたて野菜や果物など、食事やお買い物も楽しんでいただけました。



ぶどう狩り～たわわに実ったデラウェア～

市観光協会が駒ヶ谷の農園で、6月からぶどう狩りを実施中(8月6日終了予定)。連日、大勢のお客様が足を運び、昨年からは訪日観光客も多く訪れています。デラウェアのぶどう狩りは初めてという方も多く、羽曳野自慢の甘くてジューシーなデラウェアをお楽しみいただいております。今年は7月18日時点で来場者数1,957人と、既に昨年を超える勢いです。羽曳野名産ぶどうをぜひご賞味ください。



きたがわ つかさ <はびきのの>
(右) **北川 司沙**ちゃん
平成27年6月5日生まれ
母親の和子さん 撮影

すみ こはる <西 浦>
須美 心晴ちゃん
平成29年2月27日生まれ
母親の遥さん 撮影

みのだ ひまり <誉 田>
養田 日鞠ちゃん
平成28年5月16日生まれ
母親の佳鈴さん 撮影

いつもここに笑顔が1番♡
なかよしでねー♡

表情豊かで かわいい子

いつもここに笑顔で元気いっぱいの
ひまちゃんが大好きだよ!

こんにちは
あかちゃん